

事前評価調書

I 事業概要																																																																								
事業名	砂防等事業（通常砂防事業）																																																																							
地区名	そうさくさわ 惣作沢																																																																							
事業箇所	おかざきしよなごうちょう 岡崎市米河内町地内																																																																							
事業のあらまし	惣作沢は岡崎市米河内町に位置し、保全対象として常盤東小学校を抱える土石流危険渓流である。 土石流による土砂災害から人命財産及び公共設備を守るため、砂防堰堤を整備し、土砂災害対策を推進する。																																																																							
事業目標	【達成（主要）目標】 ・常盤東小学校（避難所）を土砂災害から保全する。 【副次目標】 ・なし																																																																							
事業費	事業費		内訳																																																																					
	2.0億円		□工事費 1.4億円、□用補費 0.2億円、□その他 0.4億円																																																																					
事業期間	採択予定年度	2020年度	着工予定年度	2023年度	完成予定年度	2027年度																																																																		
事業内容	砂防堰堤工 1基、渓流保全工 51m																																																																							
II 評価																																																																								
①事業の必要性	1) 必要性	流域は荒廃が著しく、不安定土砂が多く堆積しており、豪雨等が発生した際は甚大な被害が発生する恐れがあるため、土石流対策を行い、保全対象を守る必要がある。 費用便益分析マニュアル(砂防事業)に基づき算定したB/Cは6.21で1.0を越えている。																																																																						
	判定	A	A：現状の課題又は将来の予測から事業の必要性がある。 B：現状の課題又は将来の予測が十分把握されていない。 【理由】土石流から保全対象を守る必要があるため。																																																																					
②事業の実効性	事業計画	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2"></th> <th>2020</th> <th>2021</th> <th>2022</th> <th>2023</th> <th>2024</th> <th>2025</th> <th>2026</th> <th>2027</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="4">工種 区分</td> <td>調査・設計</td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>用地補償</td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>工事 ・堰堤工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> </tr> <tr> <td>・渓流保全工</td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td></td> <td>←→</td> <td></td> </tr> <tr> <td colspan="2">事業費（億円）</td> <td colspan="3">1.2</td> <td colspan="3">0.8</td> <td colspan="2">2.0</td> </tr> </tbody> </table>											2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	合計	工種 区分	調査・設計	←→									用地補償		←→								工事 ・堰堤工				←→						・渓流保全工								←→		事業費（億円）		1.2			0.8			2.0	
			2020	2021	2022	2023	2024	2025	2026	2027	合計																																																													
工種 区分	調査・設計	←→																																																																						
	用地補償		←→																																																																					
	工事 ・堰堤工				←→																																																																			
	・渓流保全工								←→																																																															
事業費（億円）		1.2			0.8			2.0																																																																
1) 地元の合意形成	過年度土砂災害防止法に基づく地元説明会を実施した際、土石流対策の要望の声が高まっているため、合意形成は図られていると判断する。																																																																							
判定	A	A：事業計画の実効性が期待できる。 B：事業計画の実効性が期待できない。 【理由】円滑な事業環境が整っており、計画の実効性が確保されている。																																																																						

Ⅲ 対応方針	
事業実施が 妥当である	事業実施が妥当である。：上記①及び②の評価がすべてA判定であるもの。 事業実施は妥当でない。：上記以外のもの。
Ⅳ 事後評価実施の有無と主な評価内容	
<p>■対象（事業完了後5年目） <input type="checkbox"/>対象外</p> <p>【事業完了後5年を越えて実施する理由・対象外の理由】</p> <p>—</p> <p>【主な評価内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・砂防堰堤や保全対象の状況から事業効果を確認する。 	